

資料編

1. 人口集中地区（D I D）
2. その他の都市機能分布状況
3. 都市機能誘導区域周辺の都市機能分布状況
4. 都市構造評価指標による評価
5. 「守谷市公共交通網形成計画」の策定
6. 策定経緯
7. S D G s について
8. 洪水浸水想定区域図について

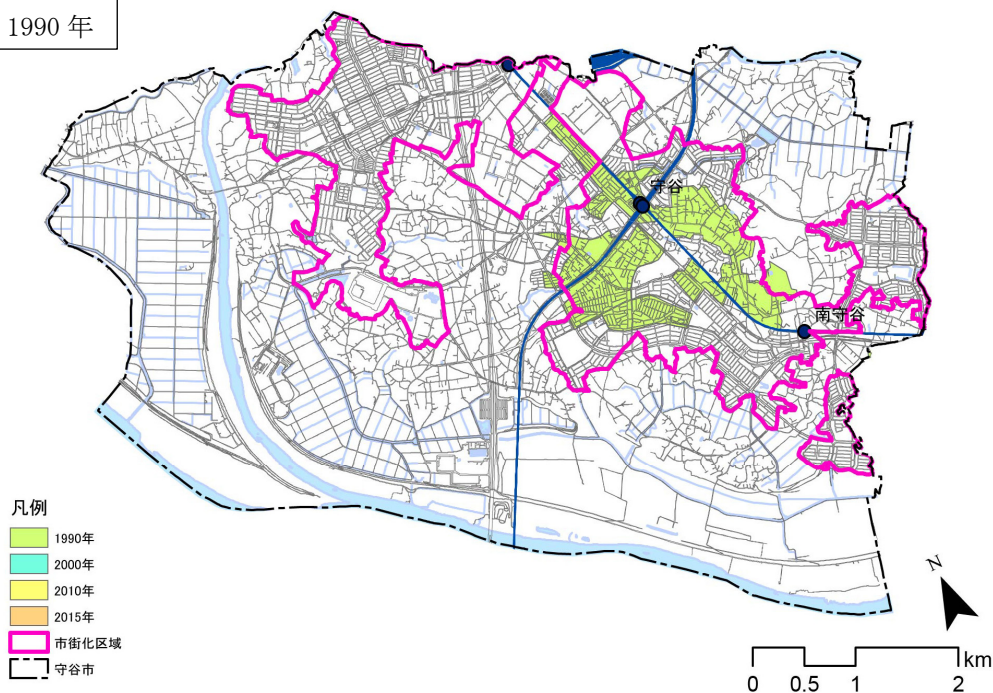
1. 人口集中地区（D I D）

（1）人口集中地区（D I D）の変遷

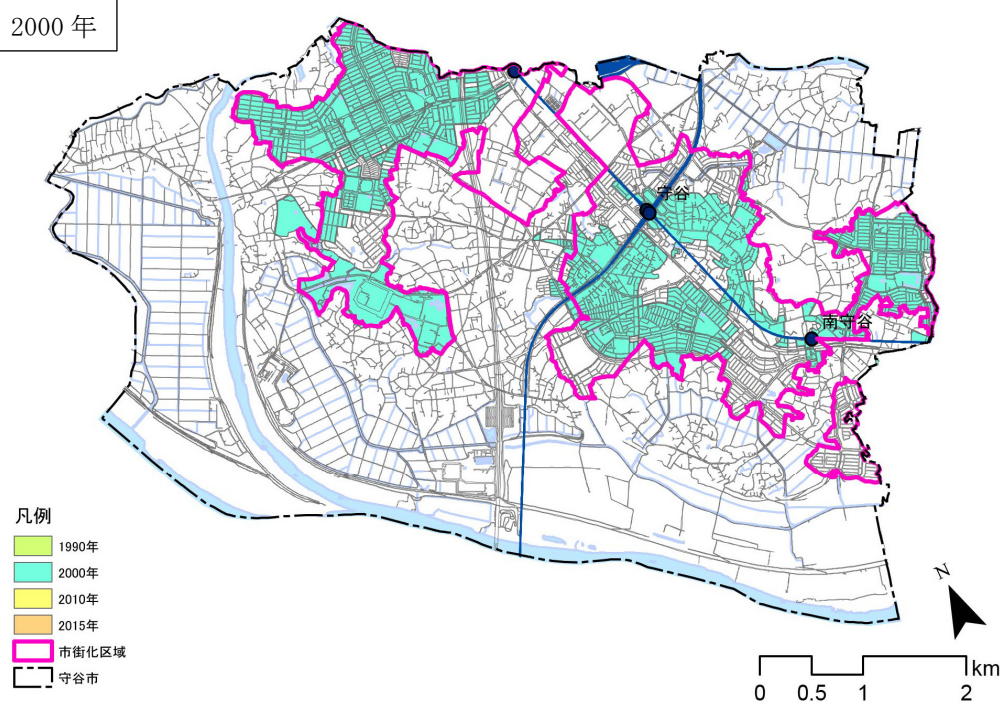
人口集中地区（D I D）は、1990 年（平成 2 年）から 2000 年（平成 12 年）にかけて大きく拡大し、2015 年（平成 27 年）には北守谷地区、南守谷地区及びみずき野地区の全体に広がっています。

◆D I Dの変遷（その 1）

1990 年

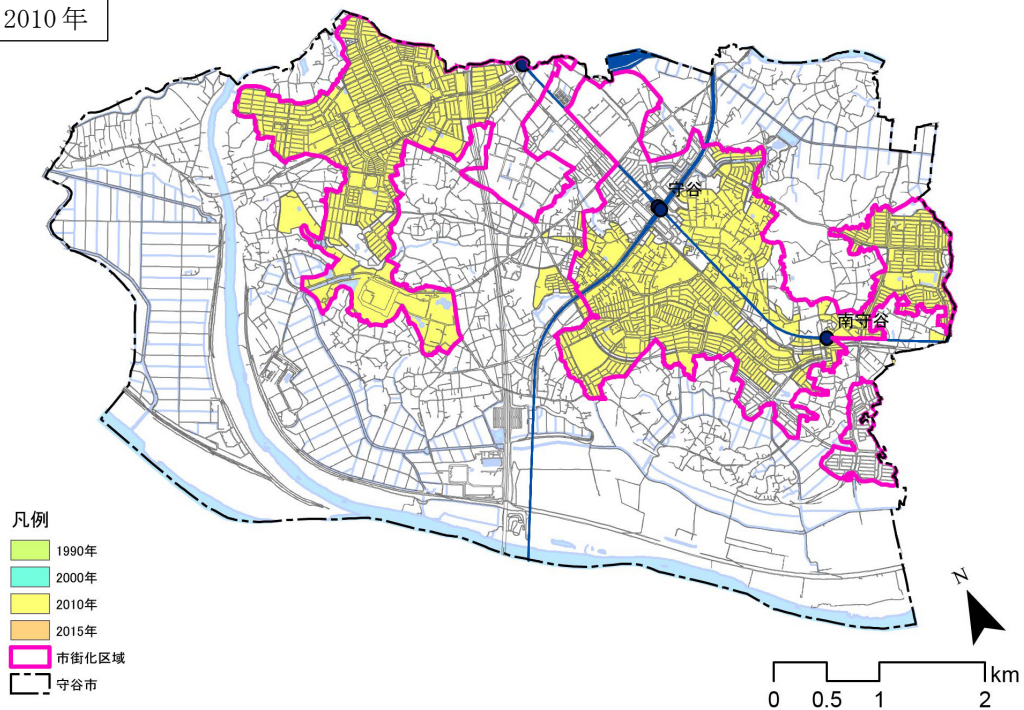


2000 年

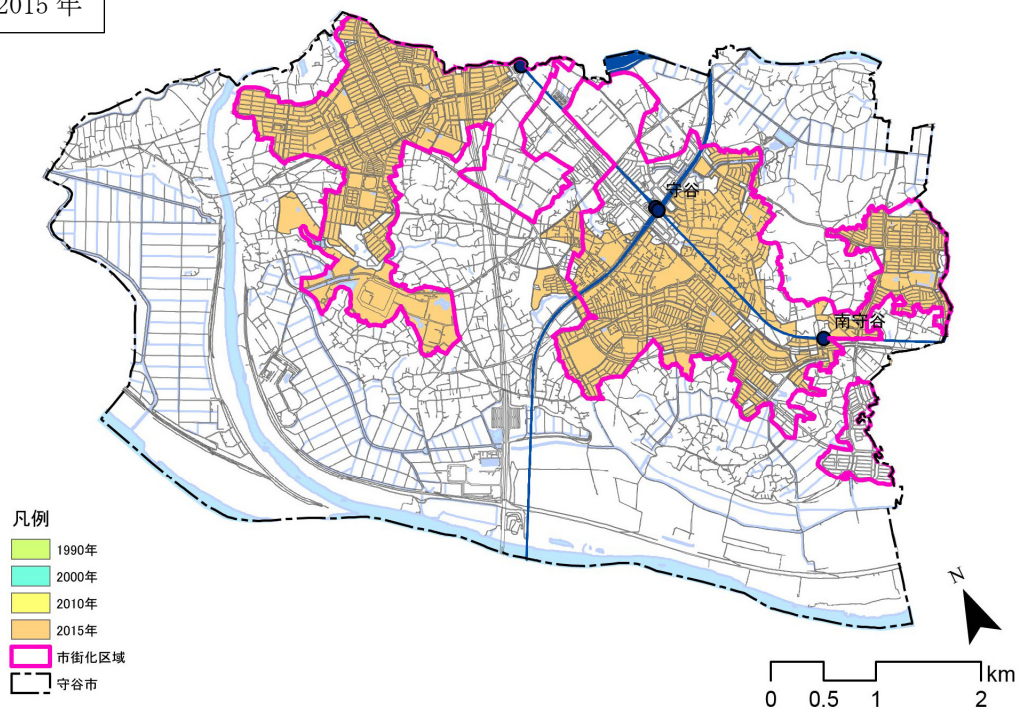


◆D I Dの変遷（その2）

2010年



2015年



資料：国土数値情報（2018年）

(2) DID面積と人口密度

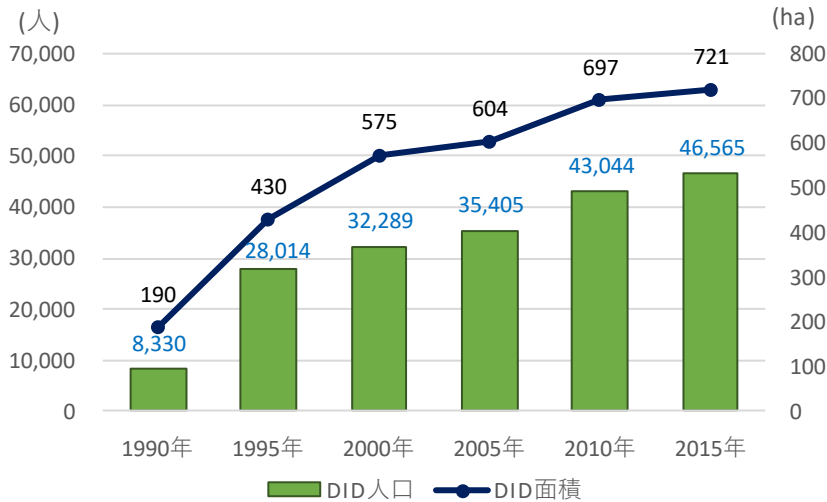
1990年（平成2年）から1995年（平成7年）にかけて、DID人口の大幅な増加がみられます。

DID人口密度は1990年（平成2年）から1995年（平成7年）にかけて大きく上昇の後、2000年（平成12年）にかけて低下していますが、2015年（平成27年）にかけて再び上昇傾向にあり、64.6人/haです。

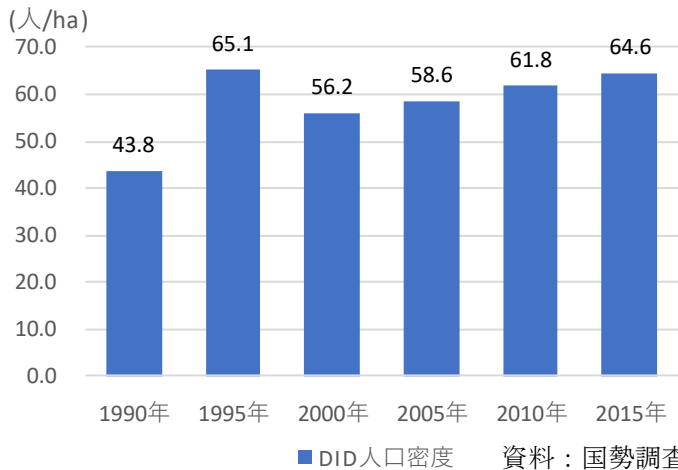
◆ DIDの状況

| | DID人口(人) | DID面積(ha) | DID人口密度 (人/ha) |
|-------|----------|-----------|-------------------|
| 1990年 | 8,330 | 190 | 43.8 |
| 1995年 | 28,014 | 430 | 65.1 |
| 2000年 | 32,289 | 575 | 56.2 |
| 2005年 | 35,405 | 604 | 58.6 |
| 2010年 | 43,044 | 697 | 61.8 |
| 2015年 | 46,565 | 721 | 64.6 |

◆ DID人口とDID面積の推移



◆ DID人口密度の推移



資料：国勢調査（各年次）

2. その他の都市機能分布状況

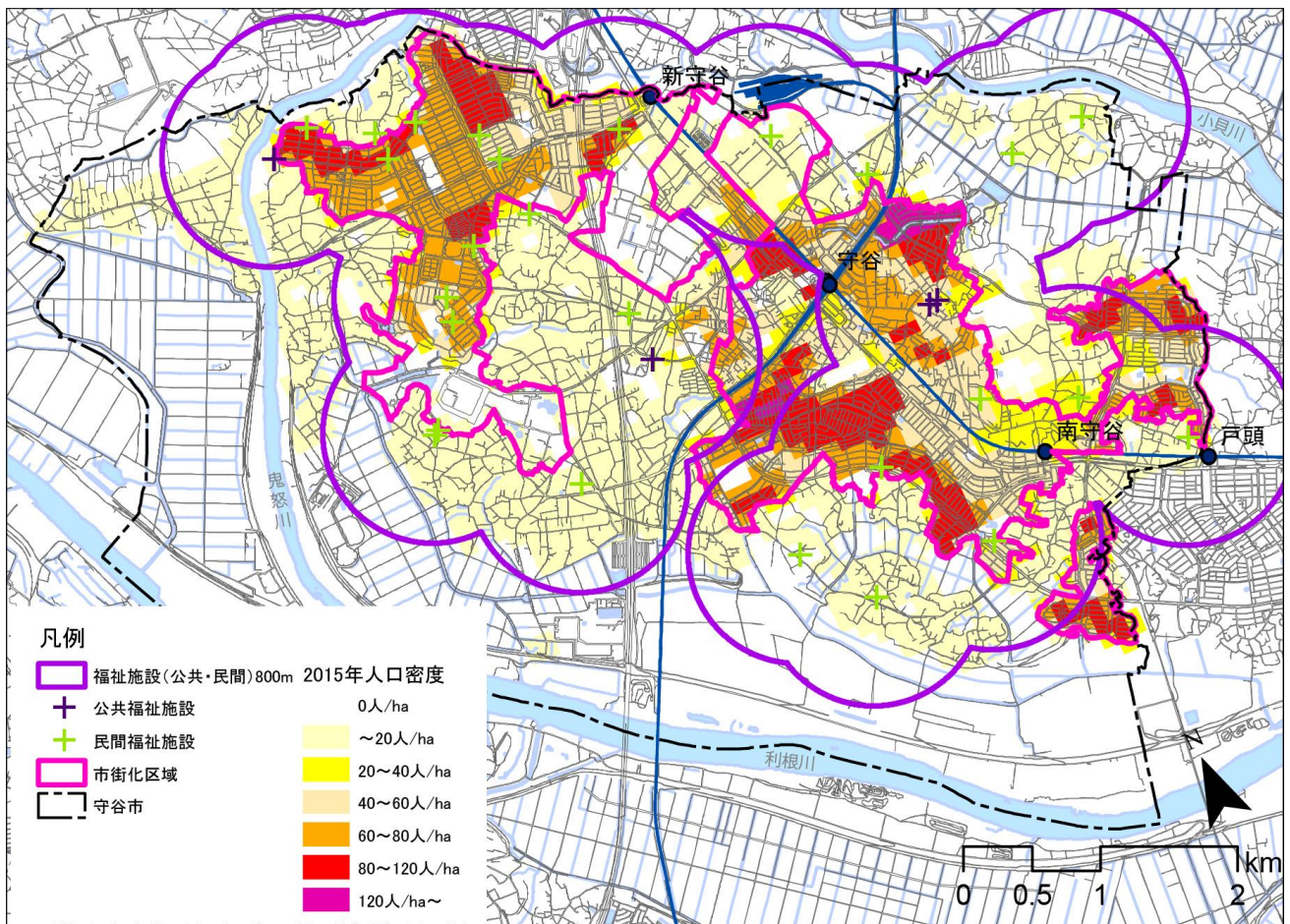
本編で整理していない都市機能施設の分布と人口カバー状況は、以下のとおりです。

(1) 福祉施設

おおむね市街化区域全体が、福祉施設の徒歩圏（800m圏内）に含まれますが、守谷駅周辺及び駅南西部では、一部カバーされていないエリアも見られます。

また、市街化調整区域に立地している施設も多いです。

◆高齢者福祉施設と 2015 年老年人口



※施設分布は 2018 年現在

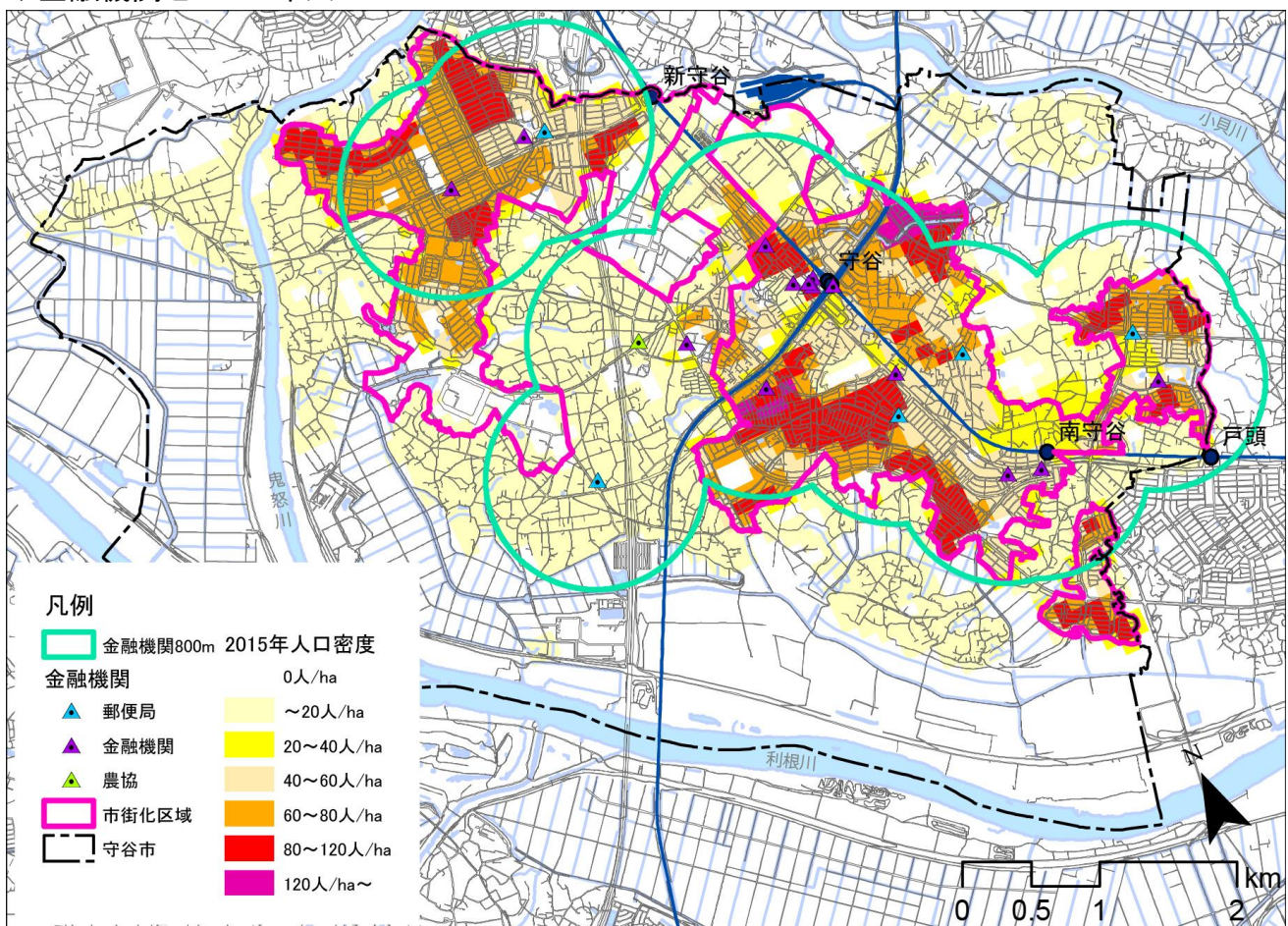
資料：介護サービス事業所一覧（茨城県HP）、もりやナビ

(2) 金融施設

金融機関は、郵便局が5施設、農協が1施設、その他金融機関が14施設立地しています。

おおむね市街化区域全体が、金融機関の徒歩圏（800m圏内）に含まれます。なお、一部の施設は、市街化調整区域に立地しています。この他にも、コンビニエンスストアのATMなどが日常の預貯金の入出金や送金に対応しています。

◆金融機関と2015年人口

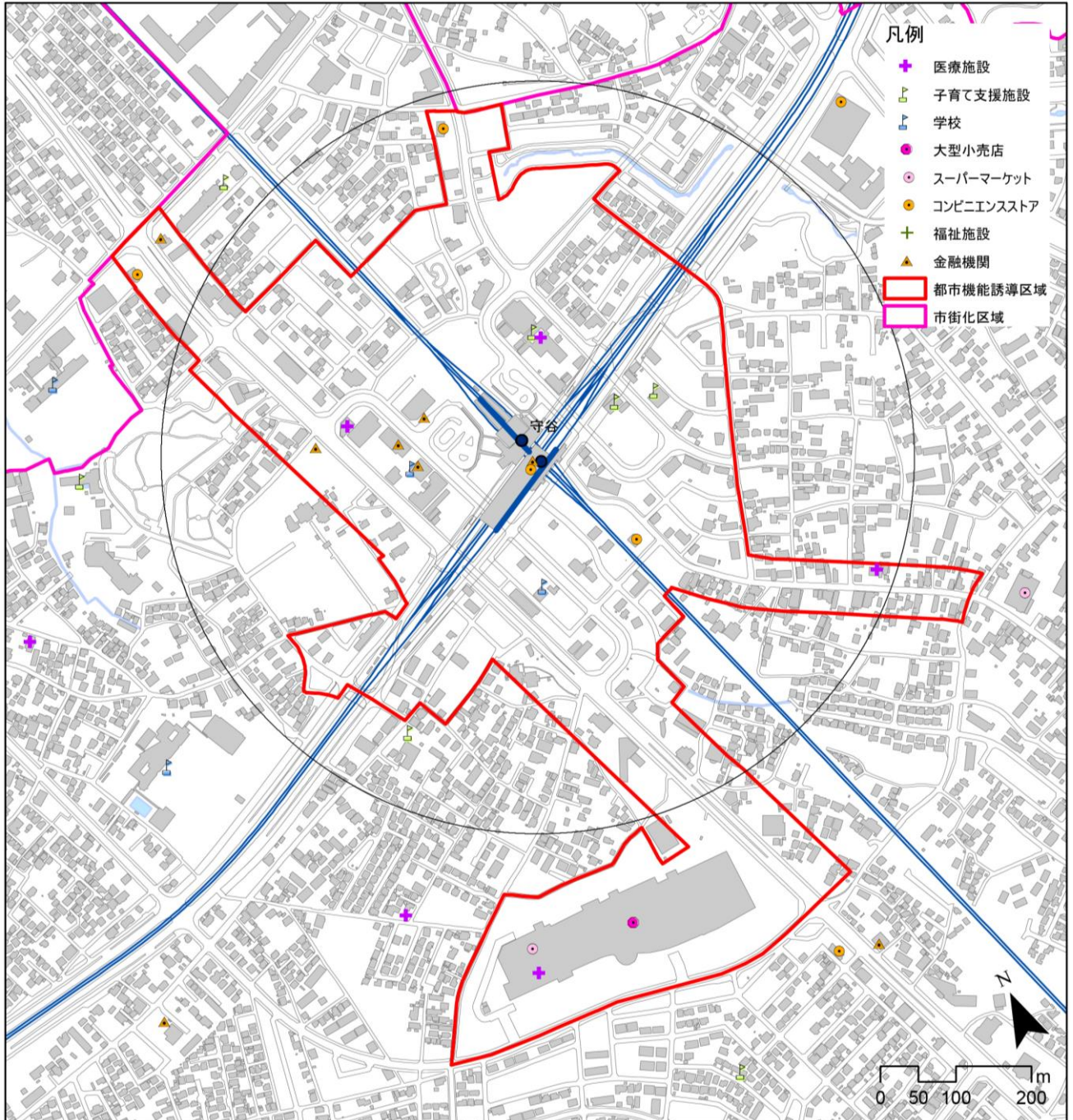


※施設分布は2018年現在

資料：もりやナビ

3. 都市機能誘導区域周辺の都市機能分布状況

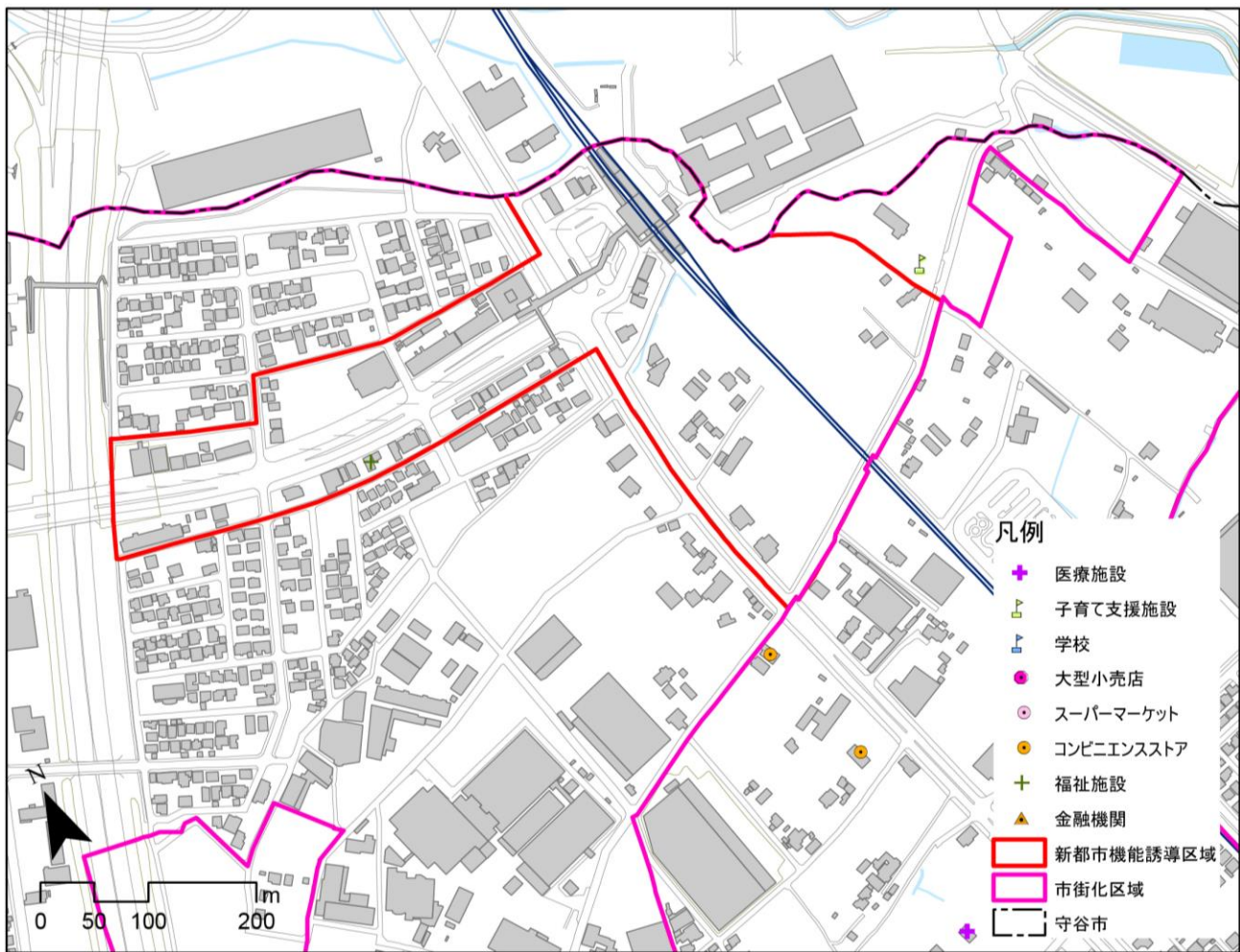
◆都市機能分布状況（守谷駅周辺）



※施設分布は2018年現在

資料：いばらき医療機関情報ネット、もりやナビ、市HP、iタウンページ、全国大型小売店総覧

◆都市機能分布状況（新守谷駅周辺）



※施設分布は2018年現在

資料：いばらき医療機関情報ネット、もりやナビ、市HP、iタウンページ、全国大型小売店総覧

4. 都市構造評価指標による評価

「都市構造の評価に関するハンドブック（国土交通省都市局）」に示される都市機能関連の指標について算出した結果を以下に示します。

（1）生活サービス施設の徒歩圏人口密度と人口カバー率

A) 医療

医療施設*の徒歩圏人口密度は、2015 年（平成 27 年）で 28.4 人／ha となっており、全国平均値や 5～10 万人都市平均と比較して高い状況です。

人口カバー率は、2015 年（平成 27 年）で 92.9%となっており、全国平均値や 5～10 万人都市平均値と比較して高い状況です。

※医療施設：内科、外科、整形外科を有する病院・診療所

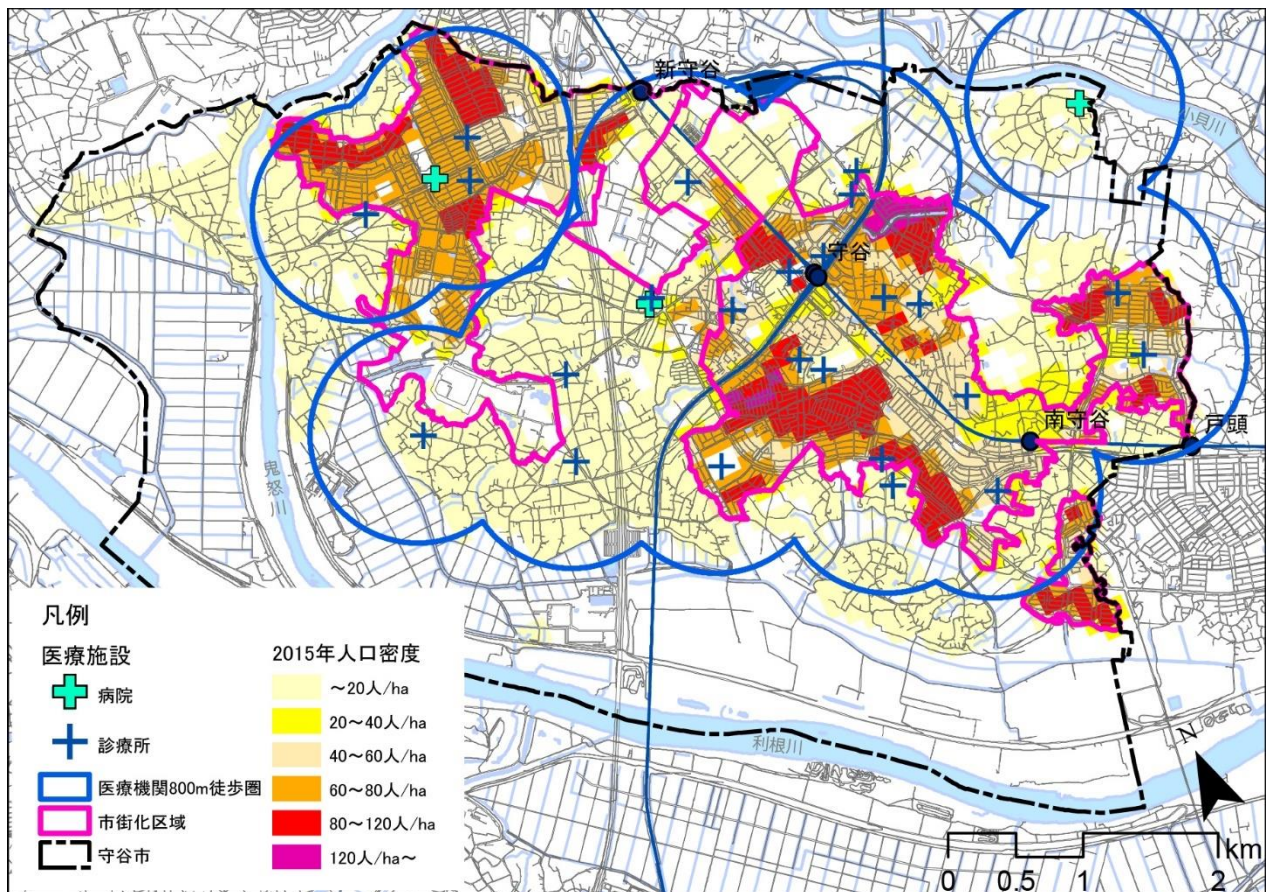
人口密度（人／ha）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10 万人 (30 万人) 都市平均値 |
|--------|--------|--------|-------|--------------------------|
| 2015 年 | 2025 年 | 2035 年 | | |
| 28.4 | 29.7 | 29.7 | 18 | 15(21) |

人口カバー率（％）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10 万人 (30 万人) 都市平均値 |
|--------|--------|--------|-------|--------------------------|
| 2015 年 | 2025 年 | 2035 年 | | |
| 92.9 | 93.8 | 94.4 | 68 | 70(80) |

◆生活サービス施設（医療）徒歩圏と 2015 年人口



B) 福祉

福祉施設*の徒歩圏人口密度は2015年（平成27年）で23.9人/haとなっており、全国平均値の5～10万人都市平均と比較して高い状況です。

人口カバー率は2015年（平成27年）で78.9%となっており、全国平均値、5～10万人都市平均と比較して高い状況です。

※福祉施設：通所系，訪問系

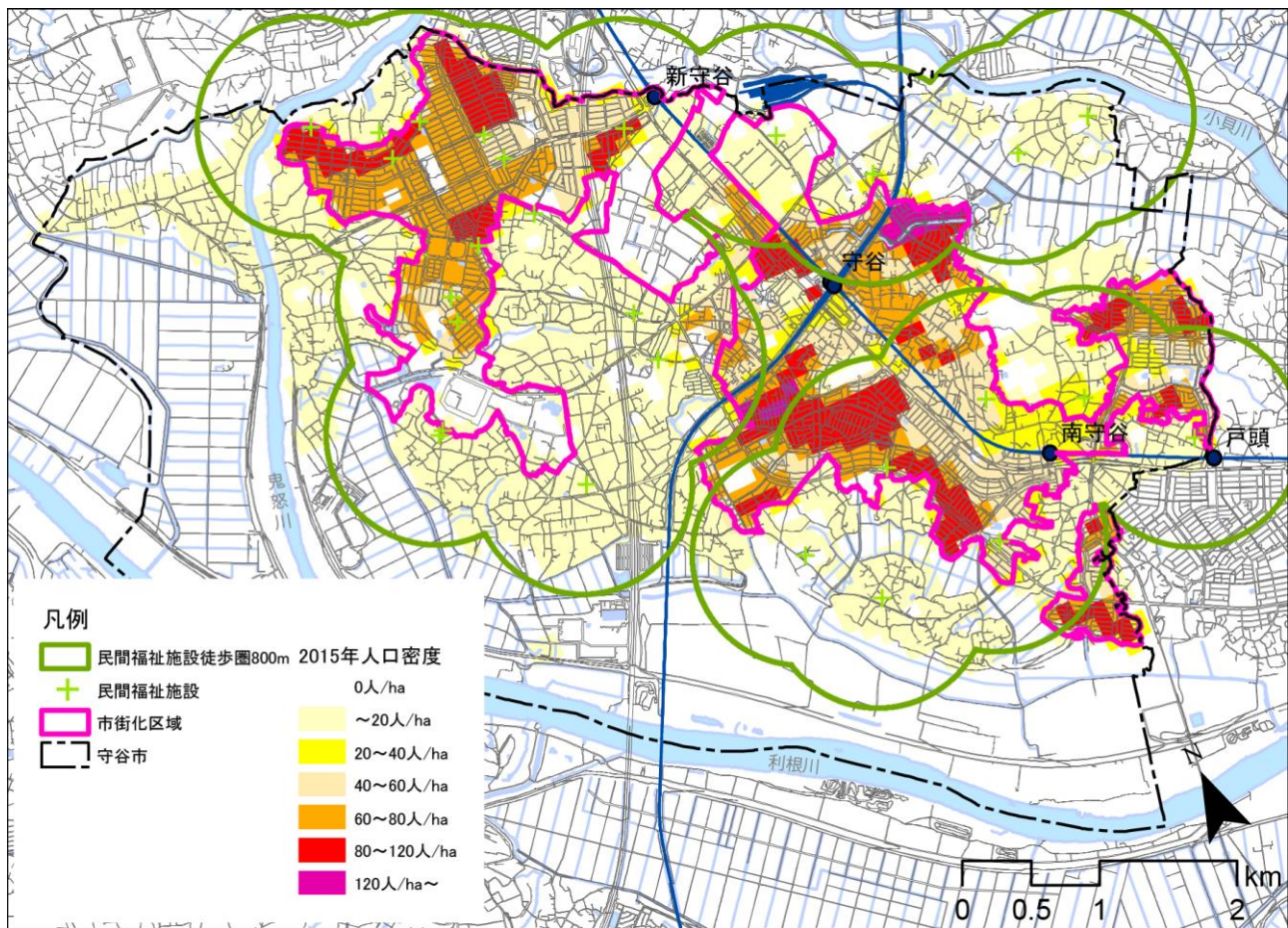
人口密度（人/ha）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10万人（30万人） 都市平均値 |
|-------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 2015年 | 2025年 | 2035年 | | |
| 23.9 | 25.2 | 25.1 | 19 | 15(21) |

人口カバー率（%）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10万人（30万人） 都市平均値 |
|-------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 2015年 | 2025年 | 2035年 | | |
| 78.9 | 80.3 | 80.6 | 51 | 56(69) |

◆生活サービス施設（福祉）徒歩圏と2015年人口



※施設分布は2018年現在

C) 商業

商業施設*の徒歩圏人口密度は、2015 年（平成 27 年）で 35.6 人／ha となっており、全国平均値の 5～10 万人都市平均と比較して高い状況です。

人口カバー率は 2015 年（平成 27 年）で 67.4%となっており、全国平均値の 5～10 万人都市平均と比較して高い状況です。

※商業施設：スーパーマーケット

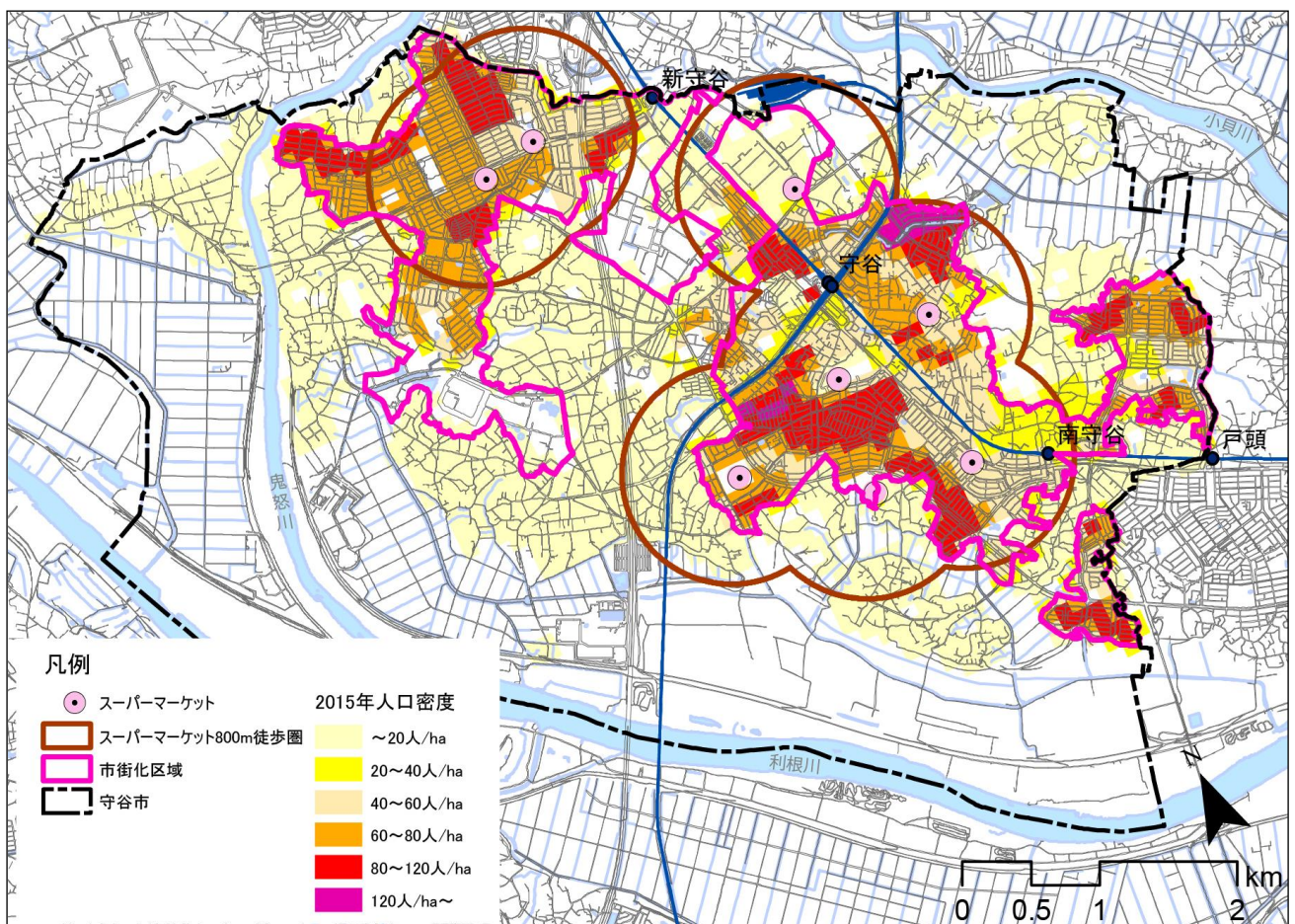
人口密度（人／ha）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10 万人（30 万人） 都市平均値 |
|--------|--------|--------|-------|-------------------------|
| 2015 年 | 2025 年 | 2035 年 | | |
| 35.6 | 39.4 | 41.2 | 23 | 20(27) |

人口カバー率（％）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10 万人（30 万人） 都市平均値 |
|--------|--------|--------|-------|-------------------------|
| 2015 年 | 2025 年 | 2035 年 | | |
| 67.4 | 72.0 | 75.9 | 49 | 50(62) |

◆生活サービス施設（商業）徒歩圏と 2015 年人口



※施設分布は 2018 年現在

（２）日常生活サービスの徒歩圏充足率

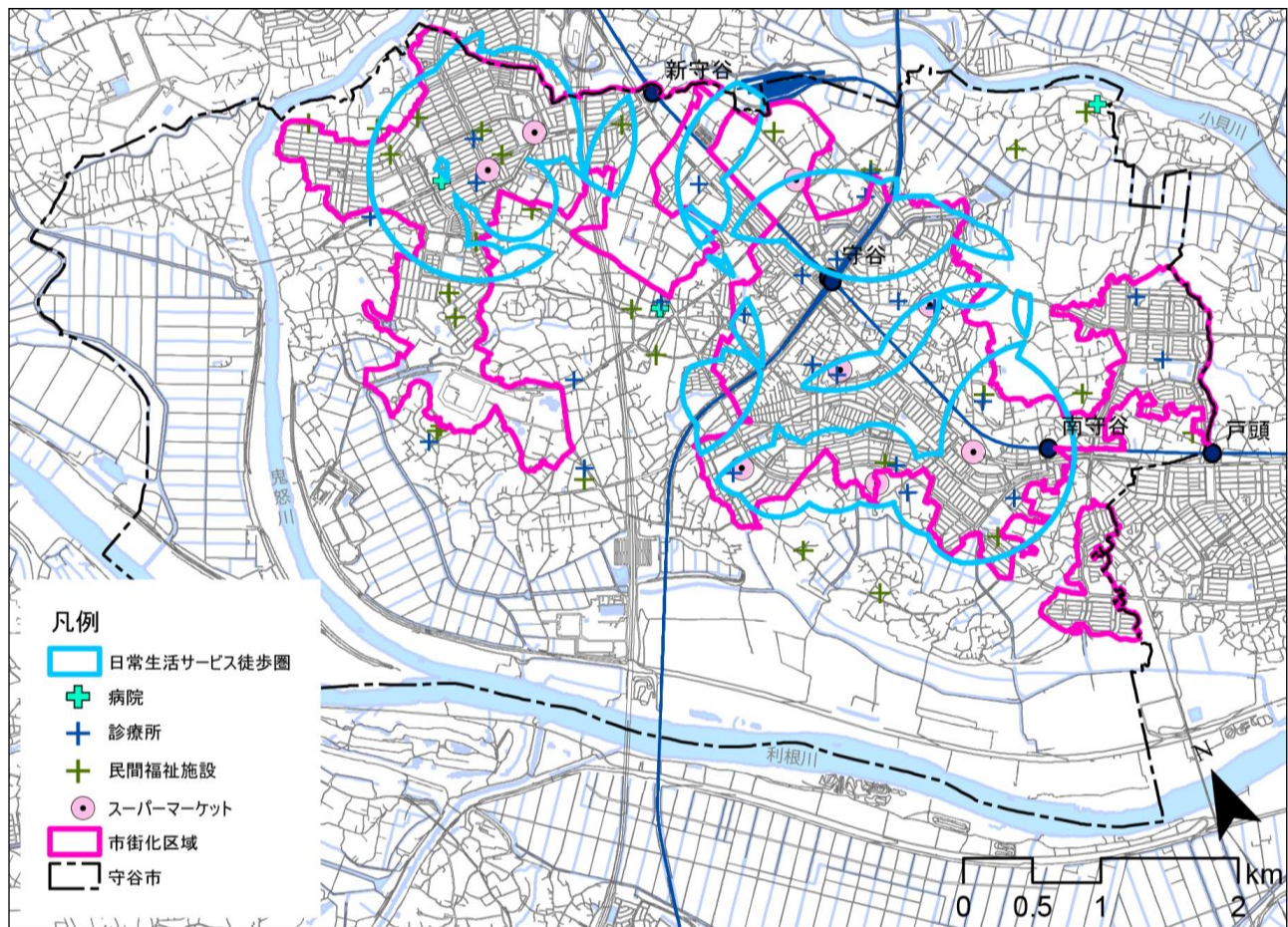
日常生活サービスの徒歩圏※充足率は、2015 年（平成 27 年）で 41.0%となっており、全国平均値の 5～10 万人都市平均と比較して高い状況です。

※日常生活サービス徒歩圏：生活サービス施設（医療、福祉、商業）から 800mかつ基幹的公共交通路線の徒歩圏（鉄道駅から 800m・バス停から 300m）

徒歩圏充足率（％）

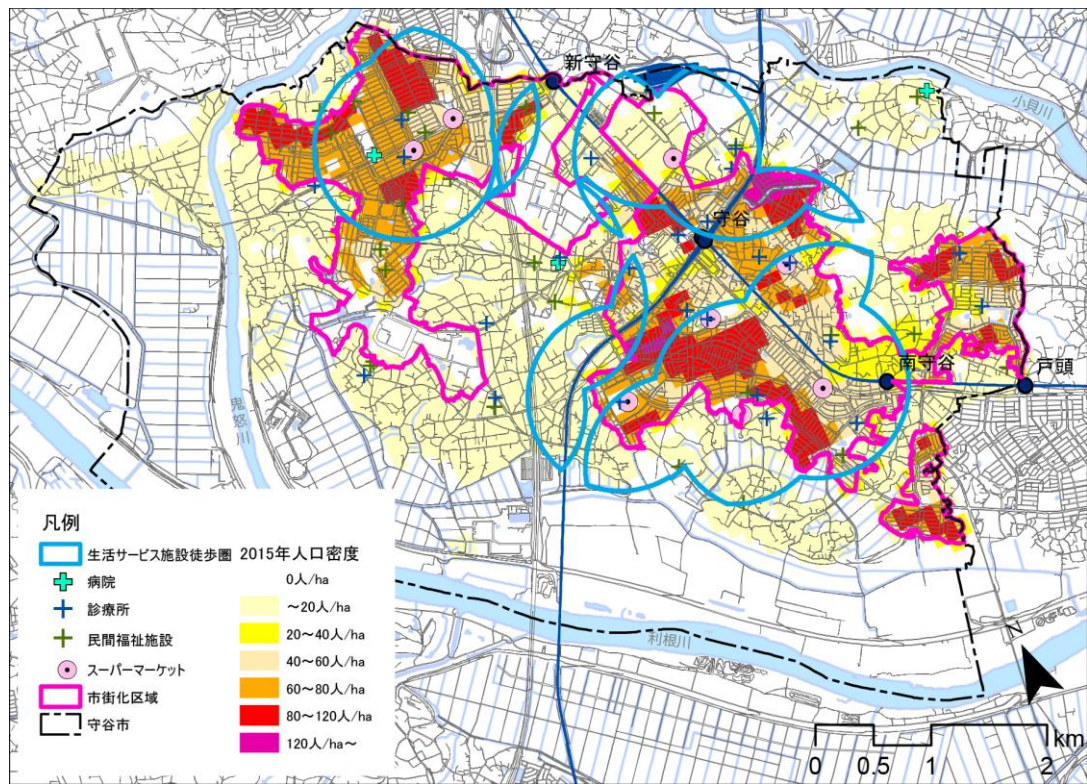
| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10 万人（30 万人） 都市平均値 |
|--------|--------|--------|-------|-------------------------|
| 2015 年 | 2025 年 | 2035 年 | | |
| 41.0 | 41.8 | 42.8 | 24 | 23(32) |

◆日常生活サービス徒歩圏（次頁図 a かつ b）



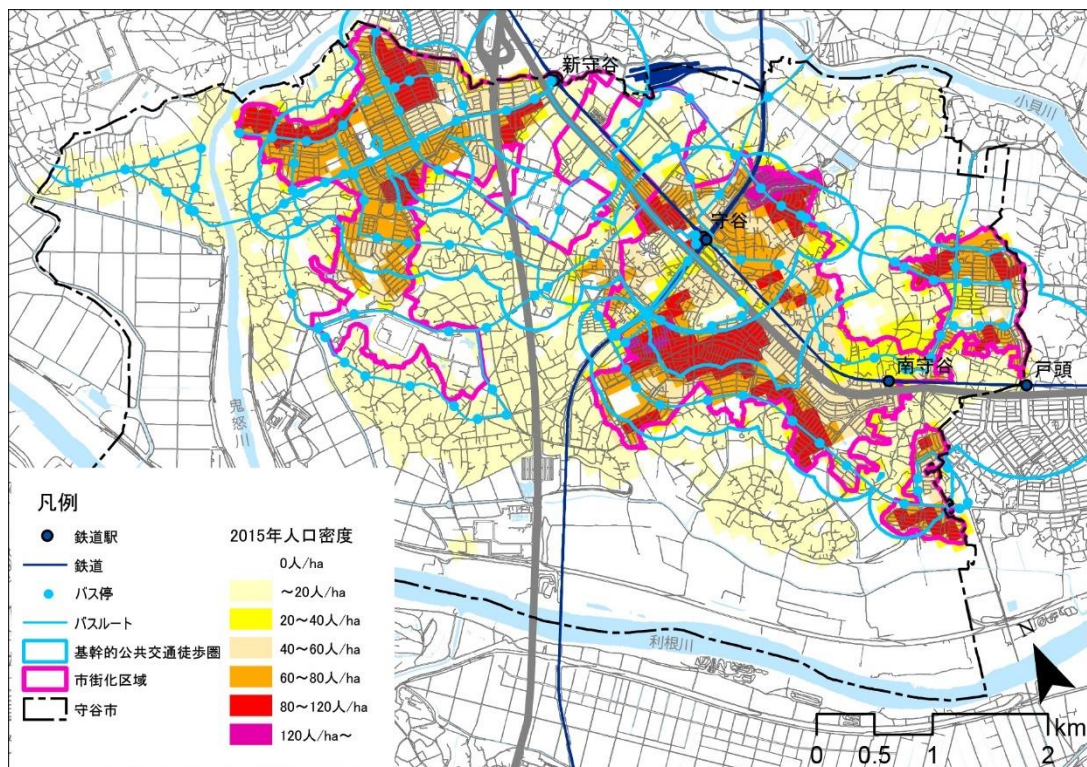
※施設分布は 2018 年現在

◆ a. 生活サービス施設徒歩圏と 2015 年人口



※800m圏内に医療施設、福祉施設、商業施設の全てがあるエリア

◆ b. 基幹的公共交通徒歩圏と 2015 年人口



※鉄道駅から 800mのエリア及びバス停から 300mのエリア

（３）高齢者福祉施設の１km圏域高齢人口カバー率

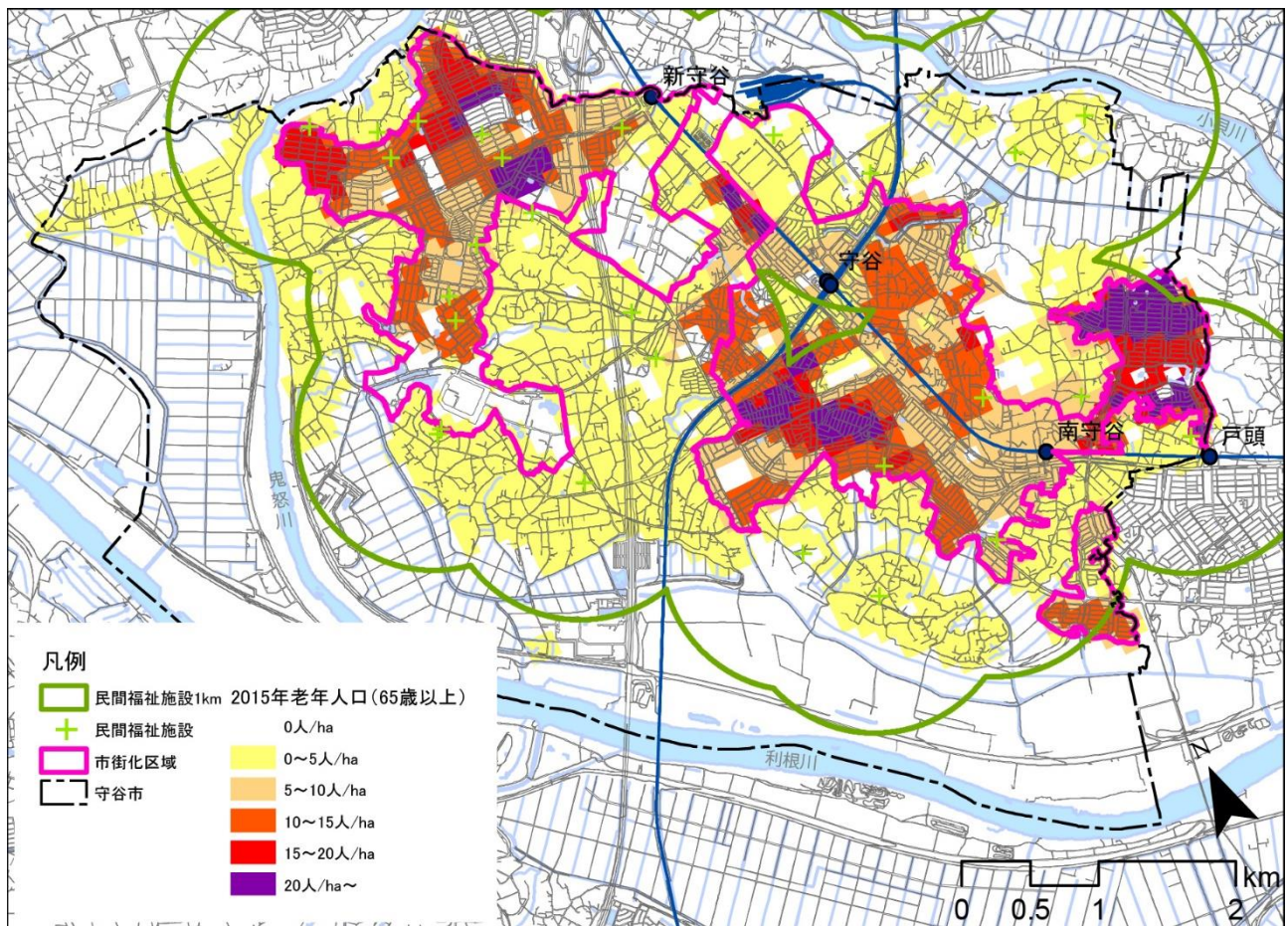
高齢者福祉施設*の１km圏域高齢人口カバー率は、2015年（平成27年）で93.5%となっており、全国平均値の5～10万人都市平均と比較して高い状況です。

※高齢者福祉施設：通所系、訪問系

人口カバー率（％）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10万人（30万人） 都市平均値 |
|-------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 2015年 | 2025年 | 2035年 | | |
| 93.5 | 94.6 | 95.3 | 58 | 63(74) |

◆高齢者福祉施設１km圏と2015年老年人口



※施設分布は2018年現在

(4) 保育所の徒歩圏0～4歳人口カバー率

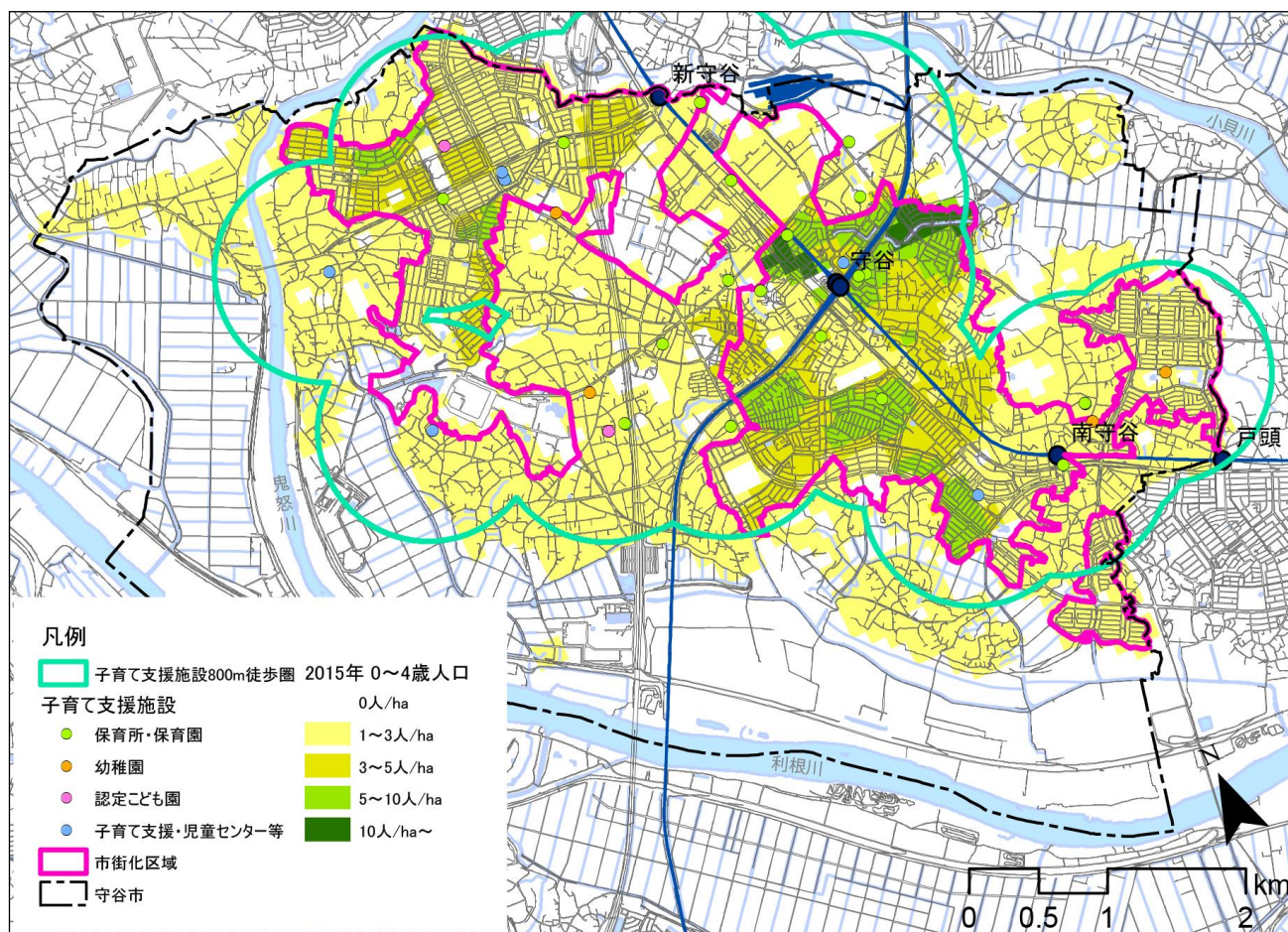
保育所※の徒歩圏0～4歳人口カバー率は、2015年（平成27年）で93.5%となっており、全国平均値の5～10万人都市平均と比較して高い状況です。

※保育所：子育て支援施設（保育園、幼稚園、子育て施設等）

人口カバー率（％）

| 現況値 | 将来値 | | 全国平均値 | 5～10万人（30万人） 都市平均値 |
|-------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 2015年 | 2025年 | 2035年 | | |
| 93.5 | 93.8 | 94.3 | 48 | 52(59) |

◆保育所と2015年0～4歳人口



※施設分布は2018年現在

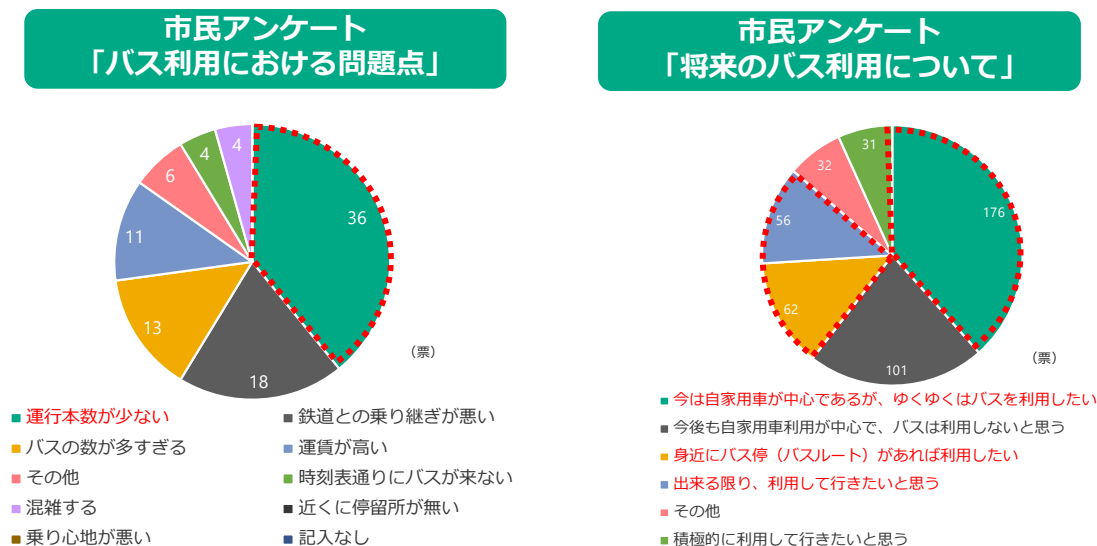
5. 「守谷市地域公共交通網形成計画」の策定

守谷市では、市民アンケートによるバス利用意向の調査結果等を踏まえ、「守谷市地域公共交通網形成計画」を策定しています。

市民アンケートでは、「運行本数が少ない」「鉄道との乗り継ぎが悪い」等の意見がありました。一方で、将来のバス利用については、「バスを利用したい」という意見が多くあり、バスの潜在的な需要が明らかとなりました。また、市民は郊外部から守谷駅周辺やイオンタウン守谷への移動が多く、市外に住む人は駅周辺の企業等への移動が多いことが把握されました。

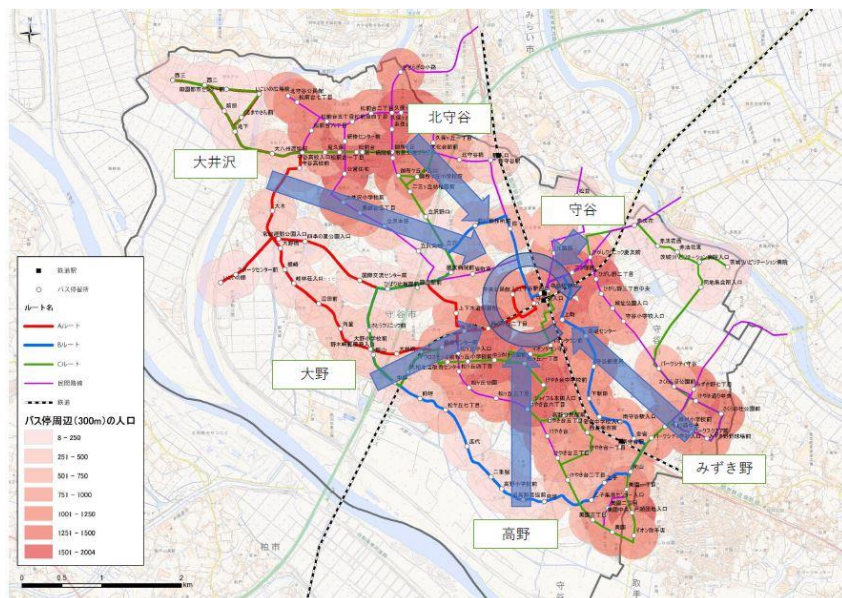
これらの意向等を踏まえ策定した「守谷市地域公共交通網形成計画」では、郊外部の各地区の拠点から鉄道駅へのバスによるネットワークの確保を目指すことなどが盛り込まれています。

◆守谷市地域公共交通網形成計画検討時の市民意向調査結果



資料：守谷市地域公共交通網形成計画（2018年）

◆守谷市地域公共交通網形成計画におけるバスネットワークの考え方



資料：守谷市地域公共交通網形成計画（2018年）

6. 策定経緯

| 年 月 | | 事 項 |
|---------|---------|---|
| 平成30年度 | 平成30年8月 | 第1回庁内検討委員会 |
| | 平成30年9月 | 第1回守谷市都市計画審議会 |
| | 平成31年1月 | 第2回庁内検討委員会 |
| | 平成31年2月 | 第2回守谷市都市計画審議会 |
| 令和元年度 | 令和元年7月 | 第1回庁内検討委員会 |
| | 令和元年8月 | 第1回守谷市都市計画審議会 |
| | 令和元年9月 | 守谷市商工まつり内で「まちづくりひろば もりや」を開催 (28日・29日 市民アンケートを実施) |
| | 令和元年10月 | 第2回庁内検討委員会 |
| | 令和元年11月 | 第2回守谷市都市計画審議会 (守谷市立地適正化計画(案)に係る協議) |
| | | 市民説明会 (16日・17日 4会場で開催) |
| | 令和2年1月 | まちづくり協議会意見交換会 |
| | 令和2年2月 | 第3回守谷市都市計画審議会 (守谷市立地適正化計画(案)の修正に係る協議) |
| | | 守谷市議会(報告) |
| | | 守谷市立地適正化計画(案)のパブリックコメント |
| 令和4・7年度 | 令和2年3月 | 第4回守谷市都市計画審議会 (諮問・答申) |
| | | 守谷市立地適正化計画 計画書の公表 |
| | | 届出・勧告制度の運用開始 |
| | 令和4年7月 | 第1回守谷市都市計画審議会 |
| | 令和4年8月 | 第1回庁内検討委員会 |
| | 令和4年11月 | 第2回庁内検討委員会 |
| | 令和4年12月 | 第2回守谷市都市計画審議会 |
| | 令和5年1月 | 守谷市立地適正化計画(改定案)のパブリックコメント |
| 令和5・7年度 | 令和5年3月 | 第3回守谷市都市計画審議会 |
| | 令和7年12月 | 守谷市立地適正化計画の改定 |

7. SDGsについて

SDGs（「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」）は2015年（平成27年）9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年（平成28年）から2030年（令和12年）の15年間で達成するために掲げた目標です。

| | | | |
|---|---|---|--|
|  <p>1 貧困をなくそう</p> | あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる |  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> | 各国内及び各国間の不平等を是正する |
|  <p>2 飢餓をゼロに</p> | 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する |  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> | 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する |
|  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> | あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する |  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> | 持続可能な生産消費形態を確保する |
|  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> | すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する |  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> | 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる |
|  <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> | ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う |  <p>14 海の豊かさを守ろう</p> | 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する |
|  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> | すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する |  <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> | 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する |
|  <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> | すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する |  <p>16 平和と公正をすべての人に</p> | 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する |
|  <p>8 働きがいも経済成長も</p> | 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する |  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> | 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する |
|  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> | 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る |  | ※各項目の目標文章は外務省の仮訳による |

8. 洪水浸水想定区域図について

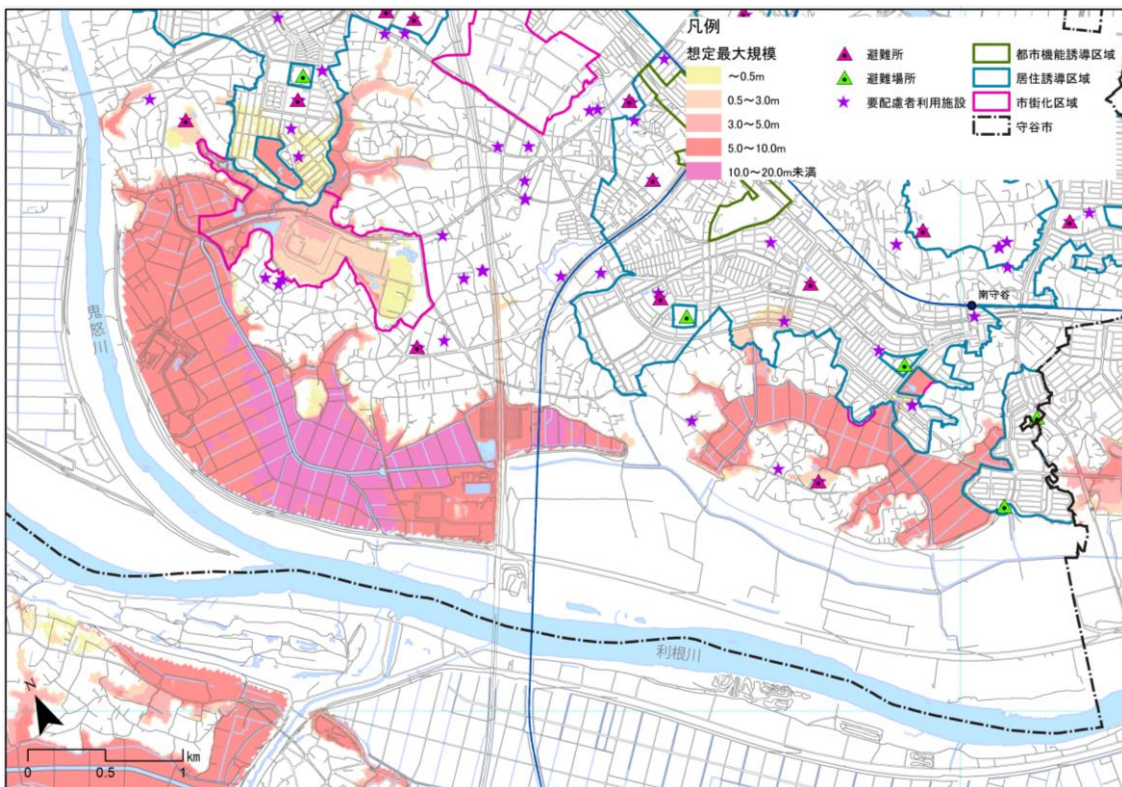
国土交通省及び都道府県では、洪水予報河川及び水位周知河川に指定した河川について、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、または浸水を防止することにより、水害による被害の軽減を図るため、想定し得る最大規模の降雨により当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を洪水浸水想定区域として指定し、指定の区域及び浸水した場合に想定される水深、浸水継続時間を洪水浸水想定区域図として公表しています。

また、これと合わせ、当該河川の洪水防御に関する計画の基本となる降雨により当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域及び浸水した場合に想定される水深についても公表することとしています。

さらに、平成27年9月関東・東北豪雨においては、堤防決壊に伴う氾濫流により家屋が倒壊・流出したことや多数の孤立者が発生したことを踏まえ、住民等に対し、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を公表することとしています。

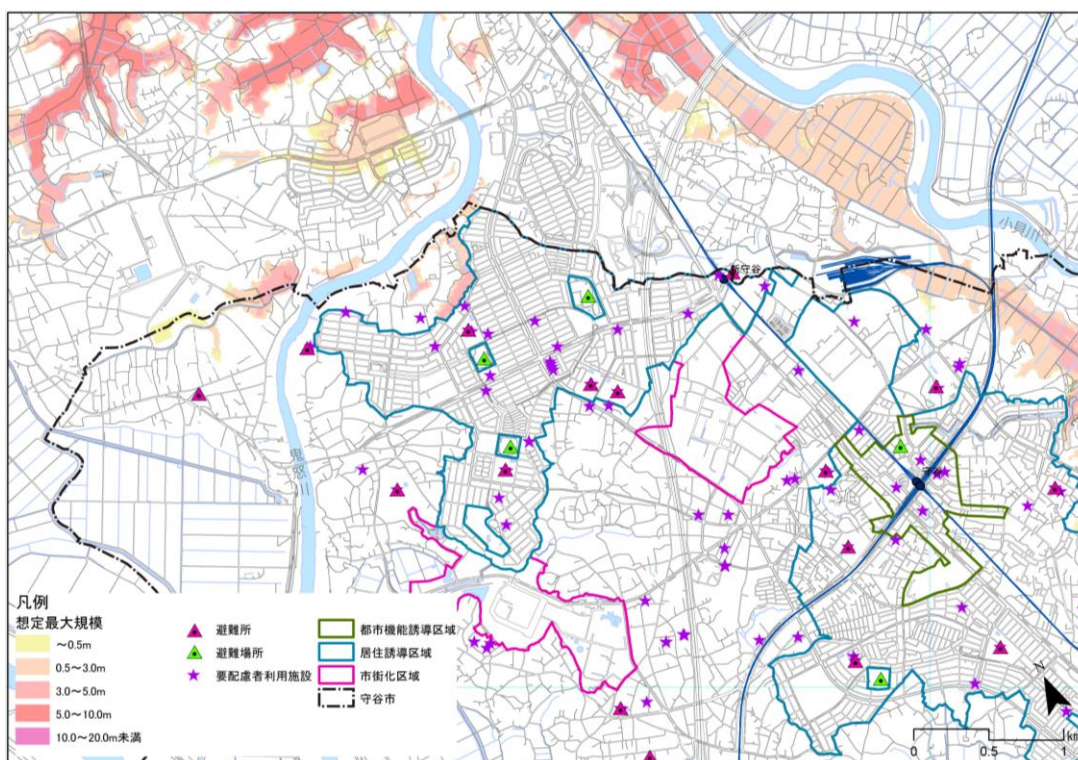
守谷市では、利根川上流河川事務所が管理している利根川、下館河川事務所が管理している鬼怒川及び小貝川において、浸水想定区域図が公表されています。

◆洪水浸水想定区域（想定最大規模）利根川



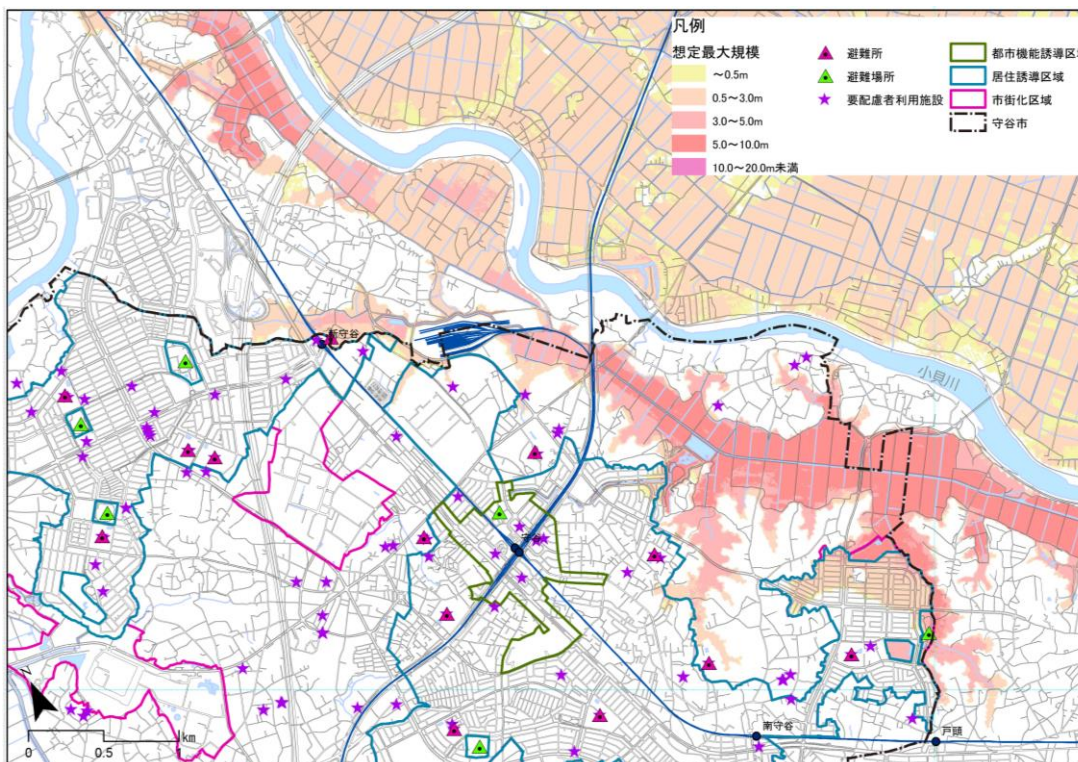
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022年）

◆洪水浸水想定区域（想定最大規模）鬼怒川



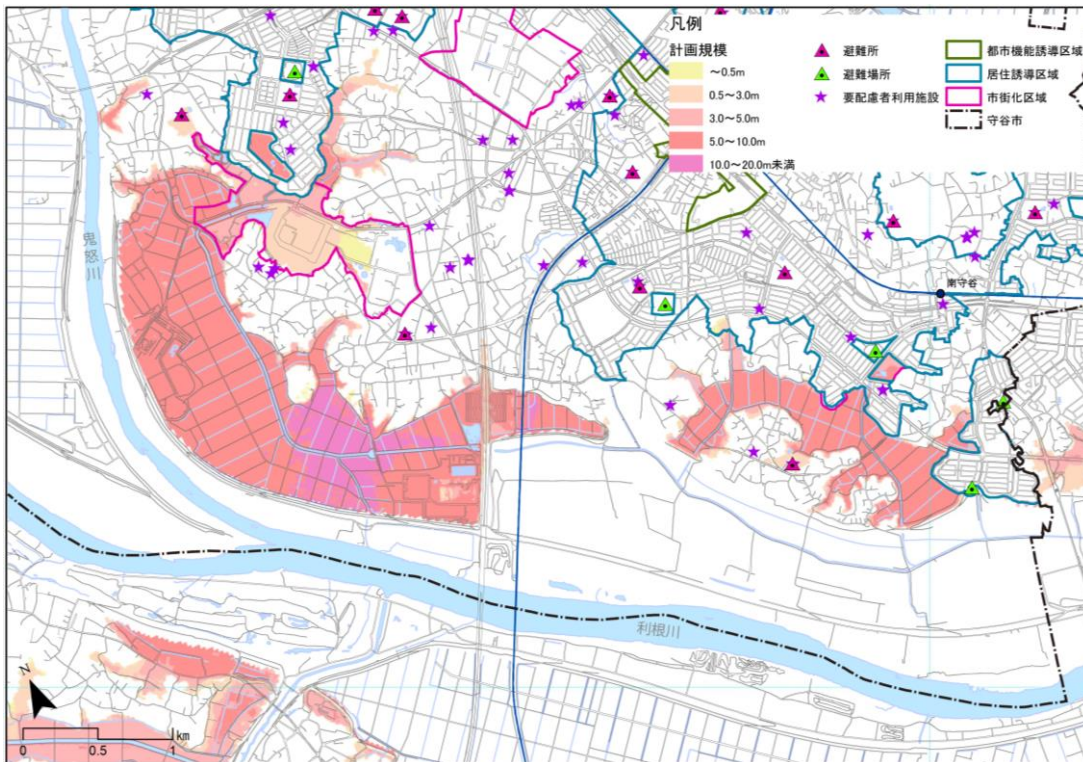
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（想定最大規模）小貝川



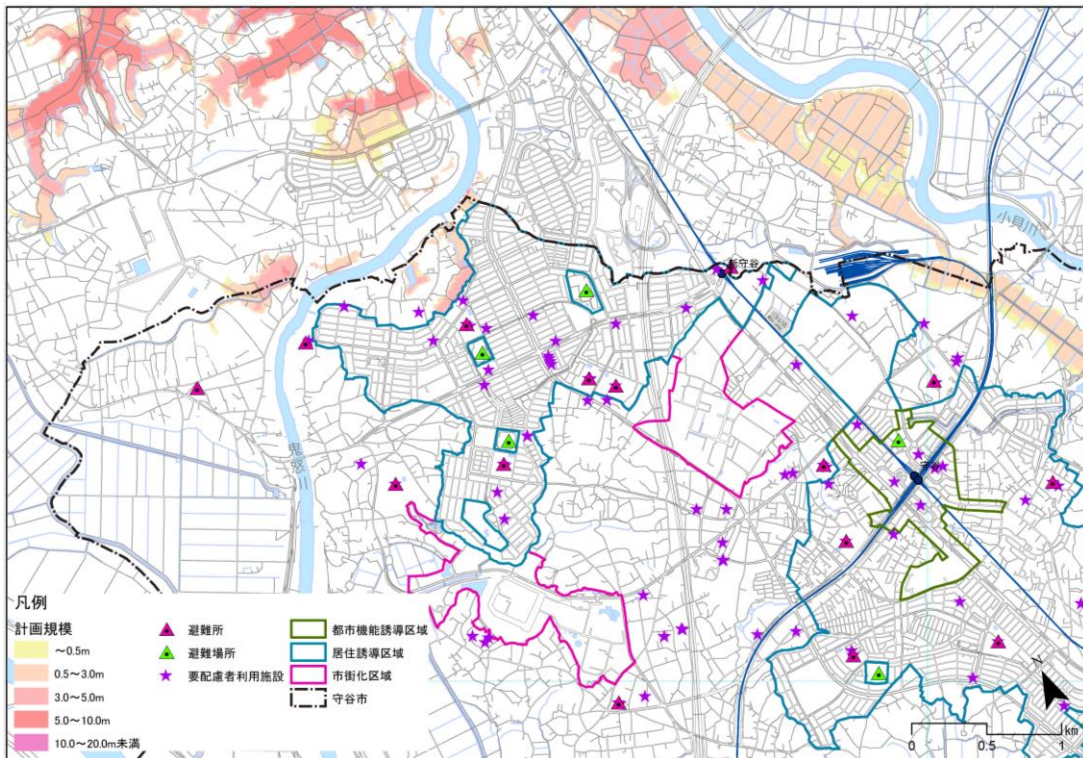
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（計画規模）利根川



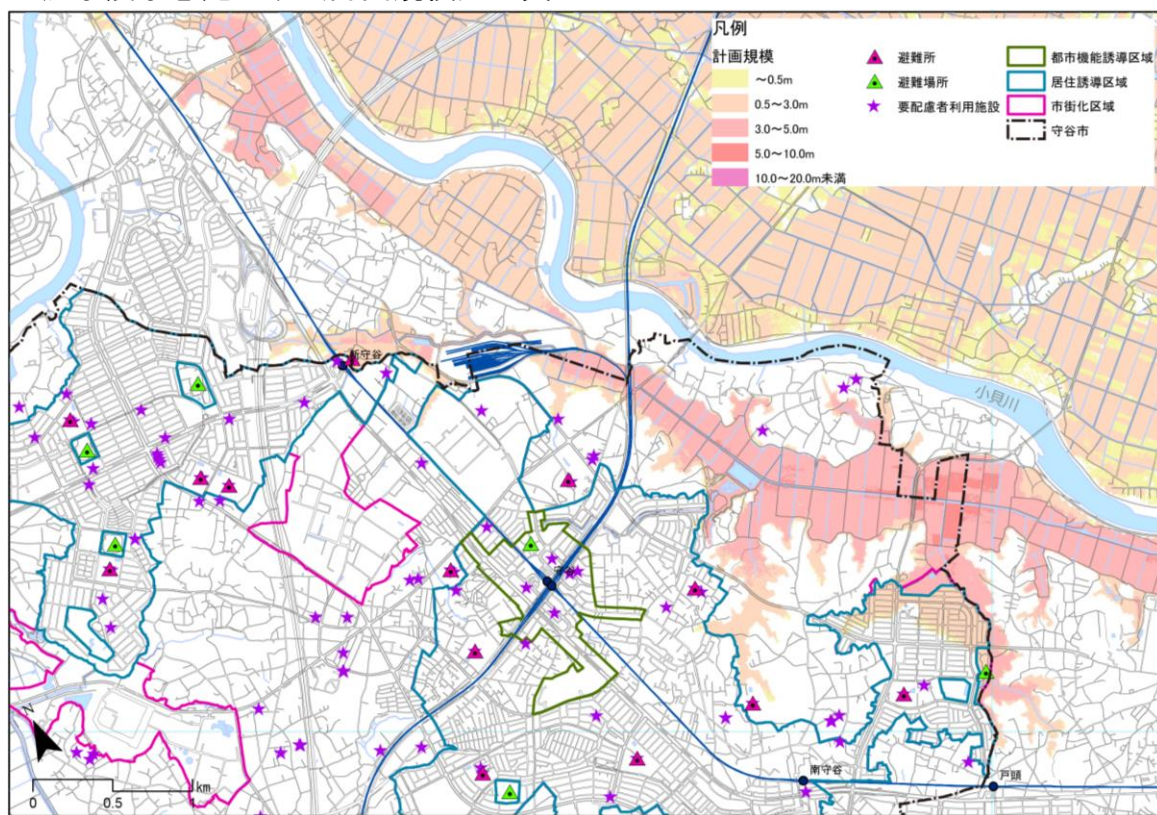
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（計画規模）鬼怒川



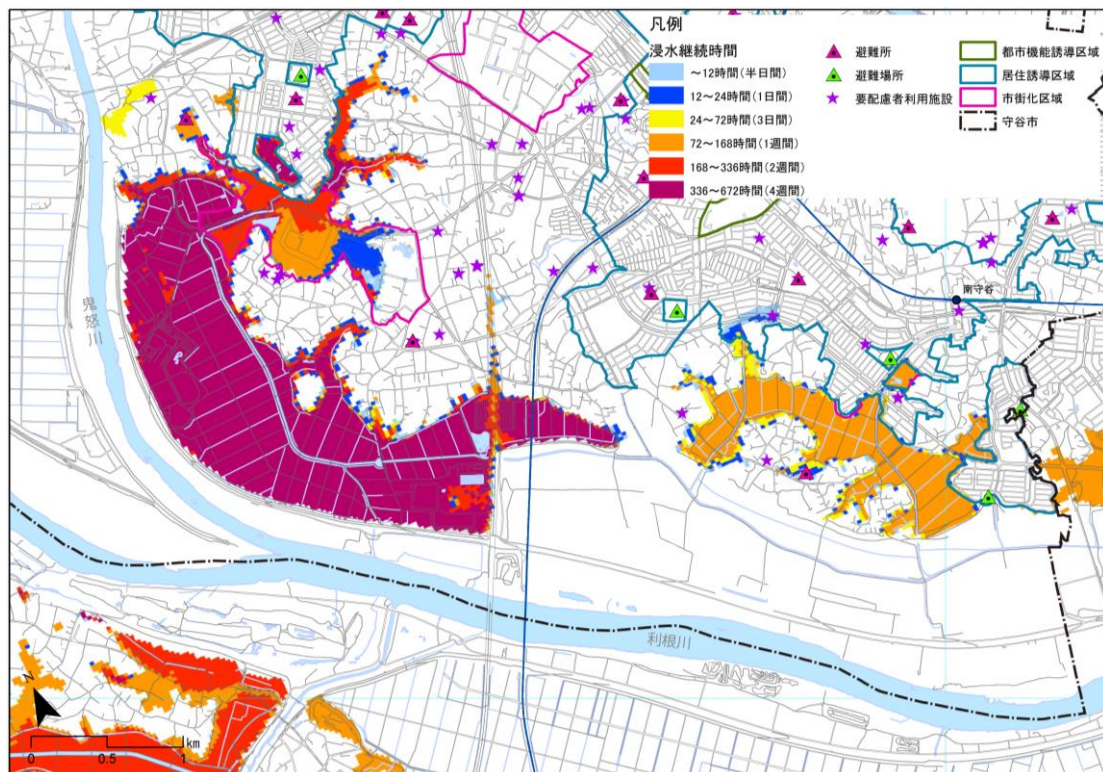
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（計画規模）小貝川



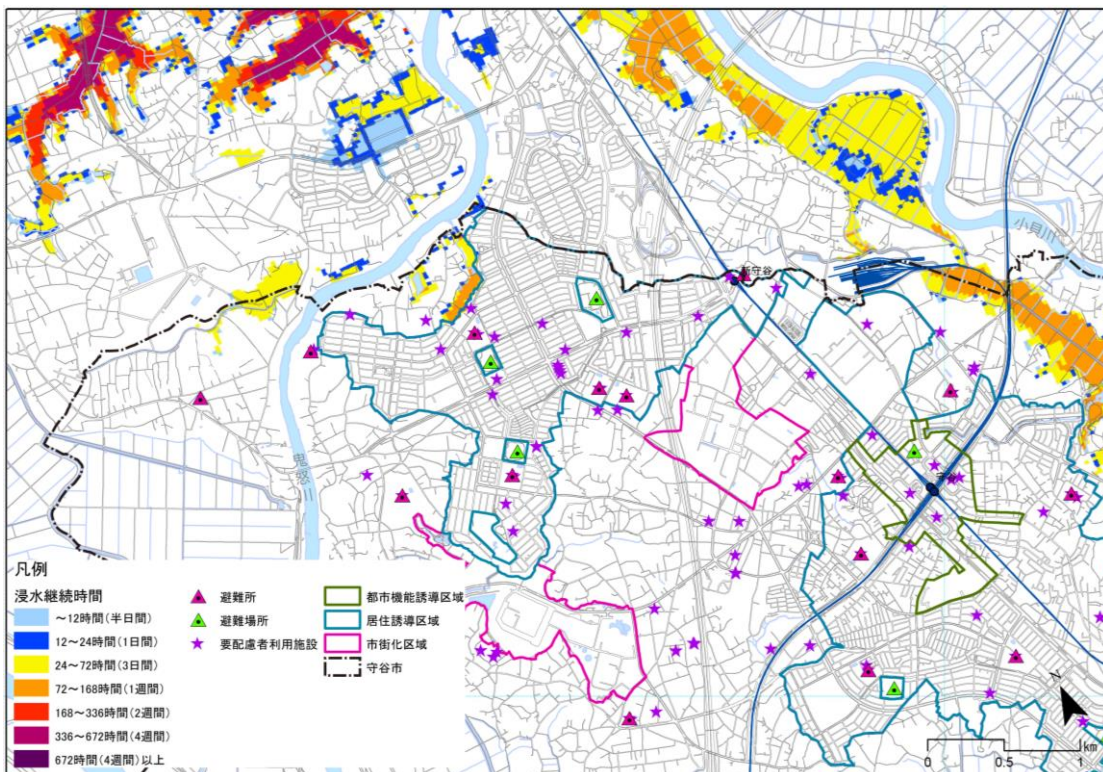
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（浸水継続時間）利根川



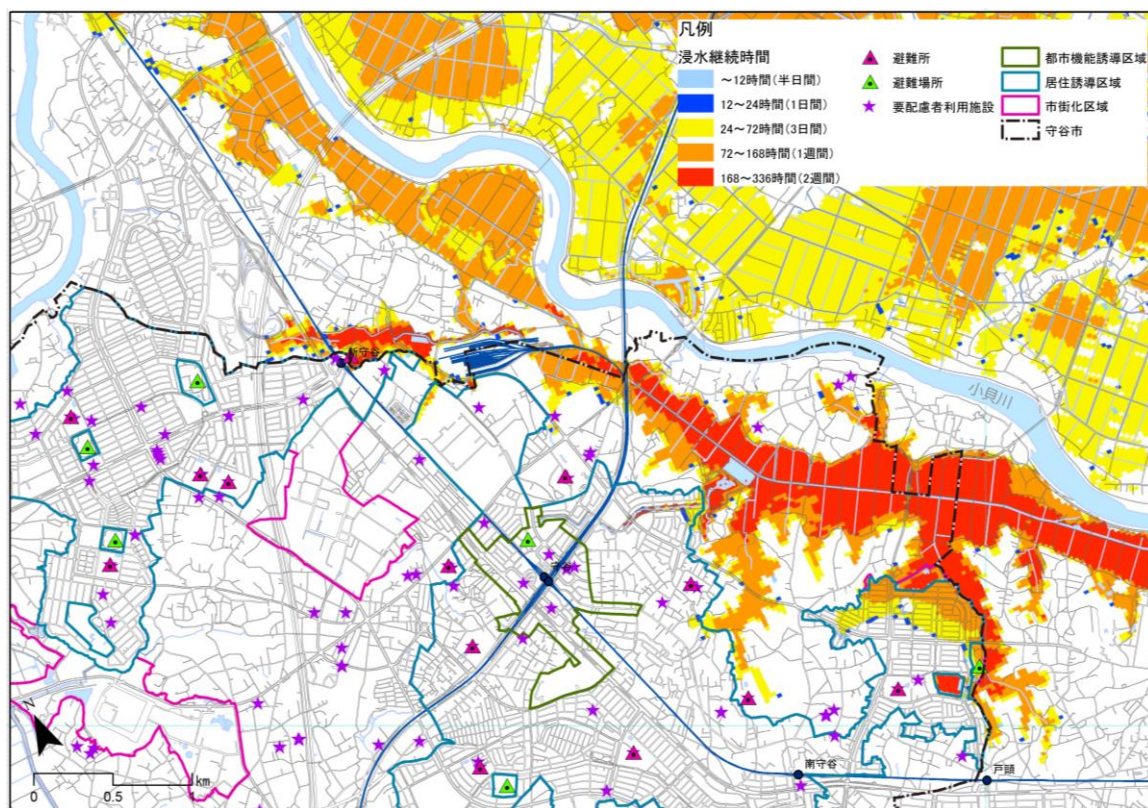
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（浸水継続時間）鬼怒川



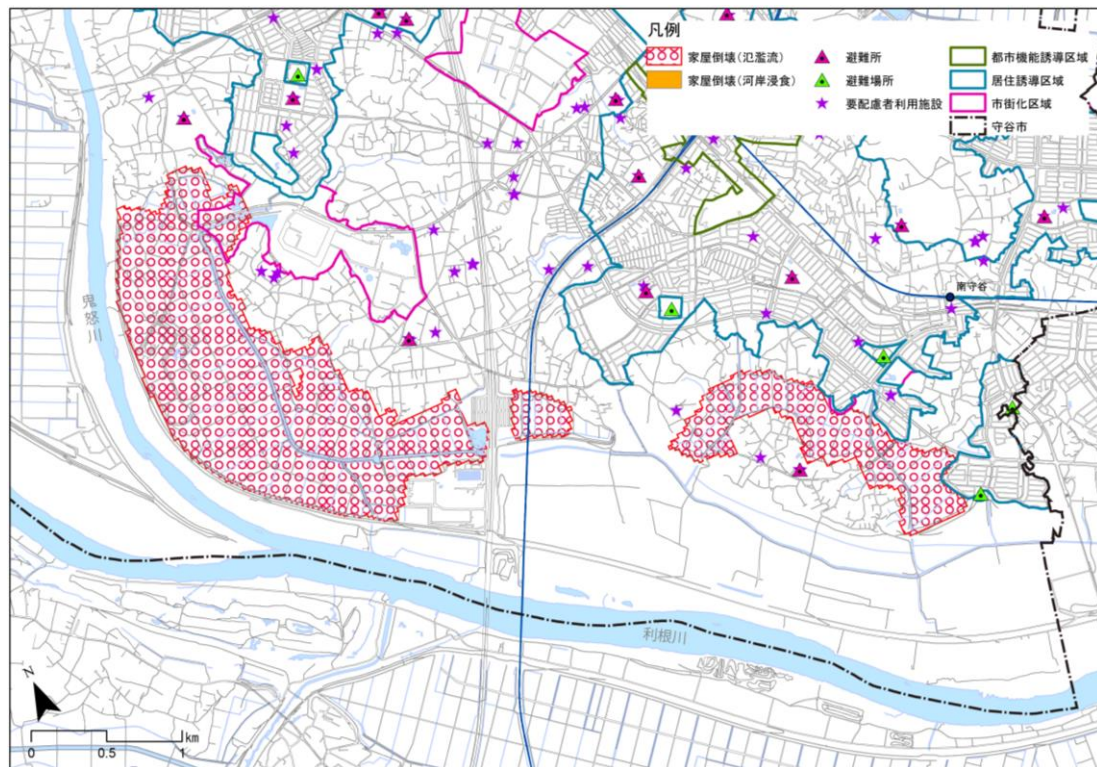
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（浸水継続時間）小貝川



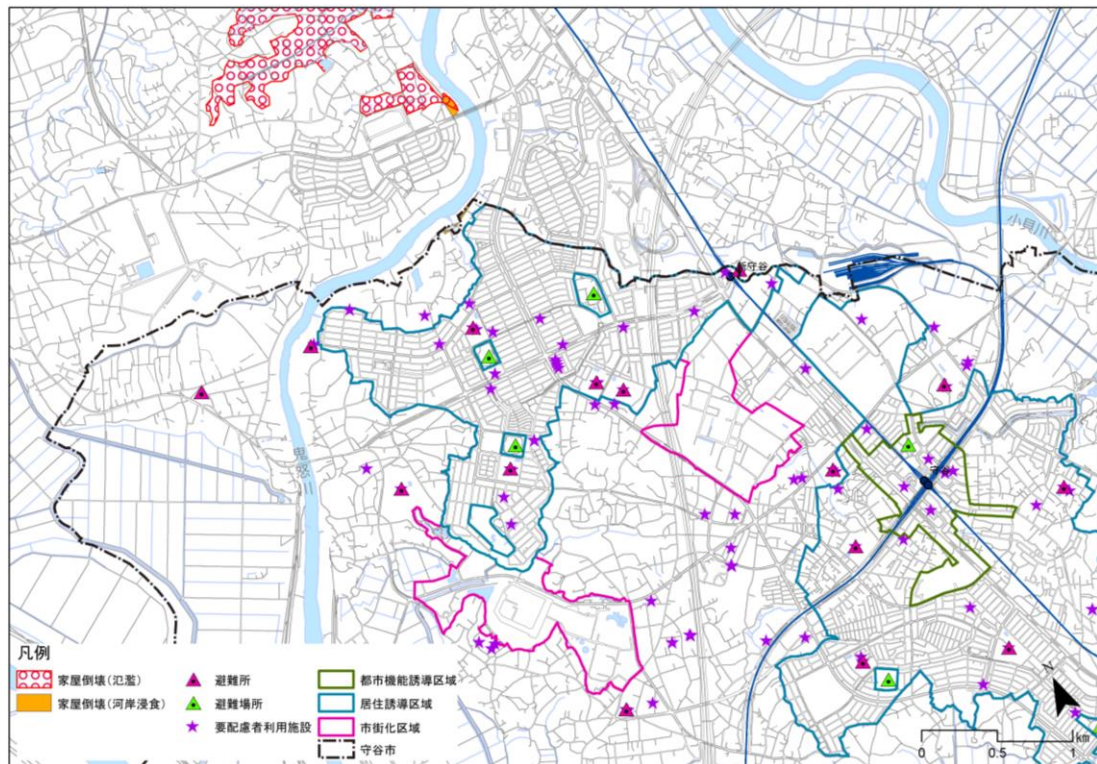
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）利根川



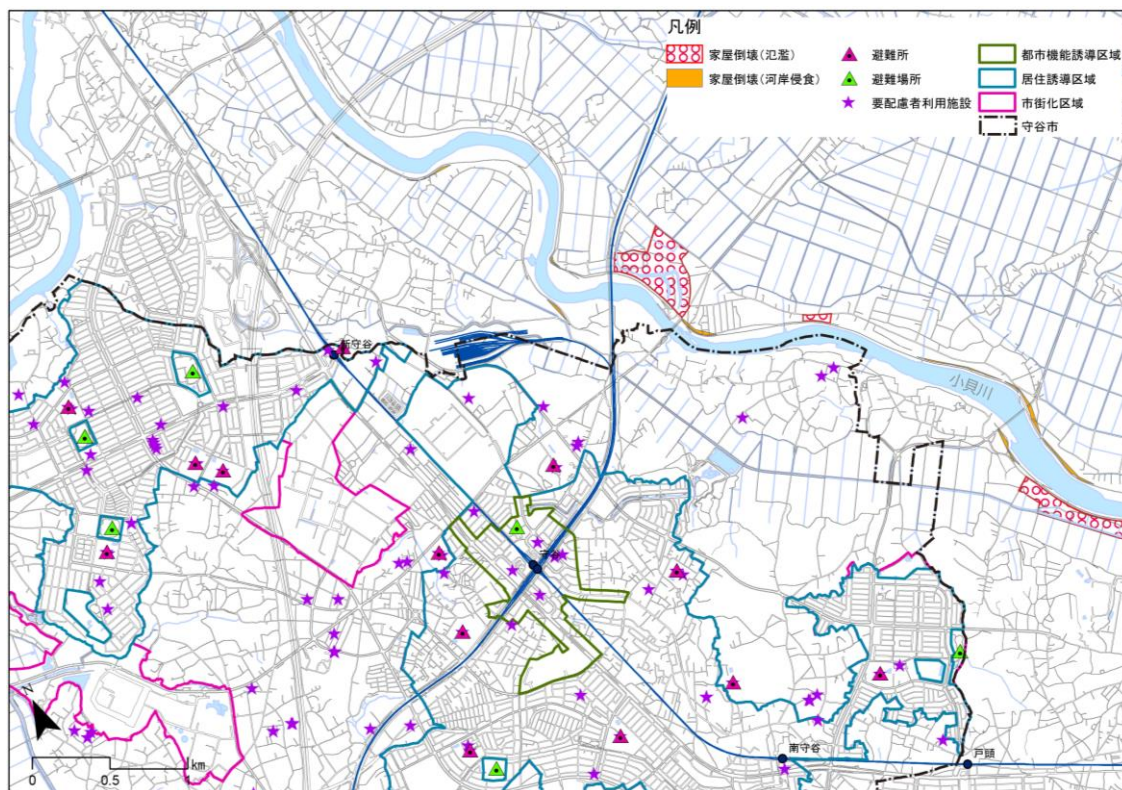
資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）鬼怒川



資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

◆洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）小貝川



資料：洪水浸水想定区域図データ、守谷市地域防災計画（2022 年）

守谷市立地適正化計画

2025 年 12 月（令和 7 年 12 月）改定

発 行：守谷市

編 集：都市整備部 都市計画課

〒302-0198 茨城県守谷市大柏 950 番地の 1

TEL 0297-45-1111（代表）

FAX 0297-45-2804

ホームページ [https：//www.city.moriya.ibaraki.jp/](https://www.city.moriya.ibaraki.jp/)



守 谷 市